

2020 年度 年頭挨拶

明けましておめでとうございます。

平成 22 年（2010 年）4 月 2 日に東京で ECH を設立し今年で 11 年目となります。

国税庁の統計では、起業から 10 年で残る会社は 6.3%しかないそうです。

ECH が 11 年目を迎えることができたのも皆さんのおかげです。

ありがとうございます。

昨年の SAP 業界では引き続きコンサル要員の不足が続く中、まだまだ売上 5,000 億を超えるような企業の新規導入があり業界の中での SAP のニーズは衰える気配がありません。既に SAP を導入している企業でも、現行の ECC の保守期限が 2025 年までということから S/4HANA へのバージョンアップを検討している企業が多数あり、SAP ビジネスの引合はまだまだ続きそうです。

新たな年を迎え SAP ビジネスの継続した成長が期待される中、ECH では今年度新たに独立した営業組織として営業部を立ち上げます。SAP 業界での経験値が高い人材を新たに採用し営業活動を組織化する中、SAP 要員の確保・保守体制の強化・教育事業の安定受注化を進めます。

1 .SAP 要員の確保

コンサルタントに適した資質のある人材を採用するために、営業部によって広く人材をリサーチし、正社員・パートナの拡充を進めます。

2 .保守体制の強化

自社内での保守案件獲得を進め、安定した収益の確保及び社内での人材育成や社員が行う業務の多様化・稼働率確保を図るために営業部による保守体制の強化を行います。

3 .教育事業の安定受注化

昨年からの新たな動きとして自社社員の教育に力を入れる企業が目立ち、ECH へは多くのお客様から教育の依頼がありました。そのニーズに応えるために営業部で教育事業の安定受注化を目指します。

また、教育事業を通して直接エンドユーザーとのチャンネルを更に作っていきます。

合わせて、教育事業の一環として大学との SAP 教育の連携を行い学生の指導を通して業界への貢献を行います。

新たな 10 年に向かい、コンサルティングビジネスの更なる拡大、教育事業を通じたエンドユーザーとの強いつながりを構築していきます。

2020 年 1 月

株式会社 ECH

代表取締役 廣田正俊